

平成18年度地価調査結果の概要

秋田県建設交通部建設管理課

- 1 価格判定の基準日 平成18年7月1日
- 2 調査地点数 県内 410 地点(うち林地 25 地点)、全国 25,346 地点(うち林地 750 地点)

- 3 全国の地価調査結果の概要
- ・全国の地価 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。
 - ・三大都市圏の地価 住宅地・商業地ともに平均変動率が上昇に転じた。
 - ・地方圏の地価 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。
 - ・東北地方の地価 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。
 - ・秋田県の地価 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。

対前年度平均変動率		(単位:%)			
区 分		住 宅 地		商 業 地	
全 国		▲ 2.3	(▲ 3.8)	▲ 2.1	(▲ 5.0)
三 大 都 市 圏		0.4	(▲ 2.8)	3.6	(▲ 2.1)
	東 京 圏	0.7	(▲ 2.4)	3.9	(▲ 1.5)
地 方 圏		▲ 3.1	(▲ 4.1)	▲ 4.3	(▲ 6.1)
東 北 地 方		▲ 3.6	(▲ 4.4)	▲ 5.6	(▲ 7.2)
秋 田 県		▲ 3.8	(▲ 4.1)	▲ 7.2	(▲ 7.5)

※1 三大都市圏 — 東京圏、大阪圏、名古屋圏

2 ()は前年度

3 「東北地方」とは、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県及び新潟県をいう。

4 秋田県の地価調査結果の概要

- ①住宅地 県平均変動率は、土地取引件数が依然として低調に推移していること等により、平成11年から8年連続して下落しているが、値頃感の出た地点が見られるため、下落幅は▲3.8%(前年度▲4.1%)と縮小した。

県平均変動率
▲3.8%

秋田市・秋田市以外の地域別に下落幅をみると、秋田市では▲5.7%(前年度▲7.0%)と縮小し、秋田市以外の地域では▲3.4%(同▲3.3%)と、拡大した。

- ②商業地 県平均変動率は、旧来の中心商業地の土地需要の低迷等により、平成5年度から14年連続して下落しているが、下落幅は▲7.2%(前年度▲7.5%)と縮小した。秋田市・秋田市以外の地域別に下落幅をみると、秋田市では▲10.2%(前年度▲12.5%)と縮小し、秋田市以外の地域では▲6.2%(同▲6.1%)と拡大した。

県平均変動率
▲7.2%

- ③その他の宅地 その他の宅地の下落幅は、宅地見込地は▲8.7%(前年度▲8.7%)と同率、準工業地は▲5.7%(同▲5.8%)と縮小、工業地は▲6.0%(同▲5.8%)、調整区域内宅地は▲3.9%(同▲2.6%)と拡大した。

- ④林地 県平均変動率は、▲6.7%(同▲6.3%)と平成7年度から12年連続で下落した。

- ⑤全用途(林地を除く) 県平均変動率は▲4.9%(前年度▲5.1%)となり、9年連続のマイナスとなった。(全国では、平均変動率は▲2.4%(前年度▲4.2%)と下落幅が縮小した。)

5 東北各県の平均変動率 (単位:%)

	秋田県	青森県	岩手県	宮城県	山形県	福島県	東北地方	全 国
住宅地	▲3.8 (▲4.1)	▲4.3 (▲4.4)	▲2.5 (▲2.7)	▲4.0 (▲5.5)	▲5.0 (▲4.7)	▲3.3 (▲4.2)	▲3.6 (▲4.4)	▲2.3 (▲3.8)
商業地	▲7.2 (▲7.5)	▲7.7 (▲8.0)	▲5.7 (▲5.8)	▲2.4 (▲7.2)	▲6.9 (▲7.3)	▲5.0 (▲7.1)	▲5.6 (▲7.2)	▲2.1 (▲5.0)

※()は前年度。「東北地方」とは、東北6県及び新潟県をいう。